

牛由来デオキシリボヌクレアーゼ I、組換え

Cat. No. NATE-0200

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 デオキシリボヌクレアーゼ I (通常 DNase I と呼ばれる) は、ヒト遺伝子 DNASE1 によってコードされるエンドヌクレアーゼです。DNase I は、ピリミジンヌクレオチドに隣接するリン酸ジエステル結合で DNA を優先的に切断し、3' 位に自由水酸基を持つ 5'-リン酸終端ポリヌクレオチドを生成し、平均してテトラヌクレオチドを生成します。これは、一本鎖 DNA、二本鎖 DNA、およびクロマチンに作用します。細胞管理エンドヌクレアーゼとしての役割に加えて、アポトーシス中の DNA 断片化に関与するデオキシリボヌクレアーゼの一つであると考えられています。

別名 DNASE1; デオキシリボヌクレアーゼ I; デオキシリボヌクレアーゼ-1; DNase I; 9003-98-9; EC 3.1.21.1; 脾臓 DNase; DNase; チモヌクレアーゼ, ドルナーゼ; ドルナバ; ドルナバック; 脾臓デオキシリボヌクレアーゼ; 脾臓ドルナーゼ; デオキシリボヌクレアーゼ (脾臓); 脾臓 DNase; DNAase; デオキシリボ核酸ホスファターゼ; アルカリ性デオキシリボヌクレアーゼ; アルカリ性 DNase; エンドデオキシリボヌクレアーゼ I; DNA デポリメラーゼ; 大腸菌エンドヌクレアーゼ I; デオキシリボヌクレアーゼ A; DNA エンドヌクレアーゼ; DNA ヌクレアーゼ

製品情報

種	牛脾臓
由来	ピキア・パストリス
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.1.21.1
CAS登録番号	9003-98-9
純度	クロマトグラフィーで精製された
活性	> 1mgあたり5000単位
安定化剤	グリシン
緩衝液	5mM アセテートカルシウム、4mg/ml グリシン、pH 5.0 および 50% グリセロール。
単位定義	1ユニットは、pH 5.0で高分子化DNAに作用する際、25°Cで1分あたり0.001の260nmでの吸光度の増加を引き起こします。

保管・発送情報

保存方法 2-8°Cで保管してください